令和８年度「減塩コーディネーター」養成講習会実施要領

１　目　　的

山梨県民の食塩摂取の状況は、令和 4 年度県民栄養調査の結果において、20 歳以上の平均値は 10.6g/日であり、本県の健康増進計画である「健やか山梨 21（第２次)」の最終評価において目標 8g 未満/日に達しておらず、令和６年度にスタートした「健やか山梨 21(第３次)」においても、健康寿命の延伸に向けて減塩対策を大きな目標の一つとしている。

そこで、減塩に対する正しい知識を持ち、減塩の必要性や食べ方の工夫等について個別や集団に向けてアドバイスできる減塩コーディネーターを養成する。また、本事業で養成した減塩コーディネーターについては、やまなし減塩宣言プロジェクトの推進人材として、地域や職域等における減塩の普及啓発、行動変容支援及び関係機関との連携促進を担う人材として活躍していく。

２　実施主体

山梨県・公益社団法人山梨県栄養士会

3.　受講対象者

県内管理栄養士・栄養士・栄養教諭及び県内の医療機関、健診機関、薬局、市町村等行政機関、保険者等の医療従事者

4　講習会の方法及び受講期間

1）全６回をWeb 配信する。配信期間は、令和８年 12 月１日（火）9：00～令和９年１月 18 日（月）24：00 とする。
2）１回の講義時間は、60 分から 90 分とする。
3）各回受講終了後、アンケート回答により受講したものとする。
4）全６回をすべて受講し、令和９年１月 19 日（火）17：00 までにアンケートに回答した者には、修了証書を交付する。（令和７年度修了証を交付済みの方には交付いたしません）

5　講義配信

回	演　　題	氏　　名	所　　属	講義内容
1	本県の健康･栄養状況や対策の課題等	山下ますみ	山梨県福祉保健部 健康増進課主幹	本県の健康・栄養状況や対策の課題、減塩コーディネーターに期待される役割
2	高血圧と減塩のかかわり	中村　和人	山梨大学医学部 地域医療学総合診療学講座特任講師	食塩の過剰摂取が身体に及ぼすメカニズム
3	腎臓病における減塩の必要性	中島　歩	山梨大学医学部 腎臓内科学教授	慢性腎臓病等生活習慣病予防と減塩の必要性
4	行動変容を伴う減塩指導の裏技	佐野　喜子	（公財）結核予防会総合健診推進センター 管理栄養士	行動変容を促す減塩指導のアプローチ方法 ※令和７年度動画の再配信
5	減塩食事指導の実際、（健診編）	佐野　比奈	山梨県厚生連健康管理センター 管理栄養士	人間ドックや健康診断後の一次予防としてのアプローチ 資料作成のポイントを踏まえて
6	減塩食事指導の実際（食育編）と栄養士会事業	沼倉智華子	（公社）山梨県栄養士会地域活動事業部 管理栄養士	山梨県栄養士会が取り組む減塩対策事業について

6　受講申し込み方法及び期限

添付の QR コードより、令和 8 年 11 月 13 日（金）15：00 までに申し込むこと。

7　問合わせ先

公益社団法人山梨県栄養士会
所在地：甲府市酒折 1-1-11　　日星ビル 4F
電話　055-222-8140
Email：yamaei@sky.plala.or.jp